

# 財政状況等一覧表（平成21年度決算）

(単位: 百万円)

団体名 久山町

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
1,957	440	204	2,601

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	4,468	4,185	283	278	-	2,925	
一般会計等	4,468	4,185	283	278		2,925	

「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	211	188	23	285	66	1,945	1,000	法適用企業
下水道事業特別会計	605	593	12	12	180	3,545	2,929	法非適用企業
国民健康保険特別会計	902	891	11	11	68	-	-	
後期高齢者医療特別会計	108	105	3	3	28	-	-	
老人保健特別会計	12	4	8	8	0	-	-	
公営企業会計等 計				319		5,490	3,929	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」「資金剰余/不足額」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」「実質収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数( - )で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	99	99	0	0	2	-	-	
福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)	16,911	16,669	242	242	5,100	-	-	
福岡県市町村職員退職手当組合(退職手当支払準備基金特別会計)	364	364	0	0	-	-	-	
福岡県自治会館管理組合	470	464	6	6	245	-	-	
糟屋郡自治会館組合	19	18	1	1	-	-	-	
糟屋郡篠栗町外1市5町財産組合	61	54	7	7	1	2	-	
北筑昇華苑組合	236	219	17	17	29	139	6	
粕屋南部消防組合(一般会計)	1,637	1,631	6	6	3	1,806	134	
粕屋南部消防組合(粕屋中層休日診療所事業特別会計)	62	46	16	16	-	-	-	
福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)	1,653	1,653	0	0	306	-	-	
福岡県市町村災害共済基金組合(公営職員共済基金付託基金特別会計)	4	2	2	2	2	-	-	
福岡県自治振興組合	226	217	9	9	-	-	-	
福岡都市圏広域行政事業組合(一般会計)	120	109	11	11	-	-	-	
福岡都市圏広域行政事業組合(流域連携事業特別会計)	61	61	0	0	-	-	-	
福岡都市圏広域行政事業組合(競艇事業特別会計)	2,734	2,734	0	0	-	-	-	
福岡県介護保険広域連合(一般会計)	1,036	985	51	51	-	-	-	
福岡県介護保険広域連合(介護保険事業特別会計)	61,528	60,963	565	565	451	-	-	
福岡県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	5,945	5,816	129	129	1,048	-	-	
福岡県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)	566,723	553,986	12,737	12,737	3,442	-	-	
福岡地区水道企業団	11,374	11,085	289	2,879	-	24,051	-	法適用企業
一部事務組合等 計						25,998	140	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位: 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等負担見込額	備考
久山町土地開発公社	10	123	5	-	-	2,310	-	2,257	
久山生活習慣病研究所	2	38	1	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			6	-	-	2,310	-	2,257	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位: 百万円)

充当可能基金名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	708	960	252
減債基金	216	216	0
その他充当可能基金	207	207	0
充当可能基金 計	1,131	1,383	252

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	4.78%	10.69%	5.91%	15.00%	20.00%	水道事業会計	-	-	
連結実質赤字比率	16.52%	23.01%	6.49%	20.00%	40.00%	下水道事業会計	-	-	
実質公債費比率	21.7%	20.3%	1.4%	25.0%	35.0%				
将来負担比率	198.5%	166.1%	32.4%	350.0%					
財政力指数	0.80	0.79	0.01						
経常収支比率	90.1%	83.4%	6.7%						

- (注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数( - )で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成21年度決算における基準である。